



愛腎協 かわらばん

患者の、患者による、患者のための愛腎協

第 237 号 編集：(一社) 愛知県腎臓病協議会事務局 発行：令和 7 年 6 月 10 日

役員活動の心意気「一人は皆の為、皆は一人の為」

5 月・6 月は総会月です。愛腎協でも 5 月は各本部総会、地域腎友会総会が続きます。本部も地域も役員さんは大忙しです。「ご苦労様です」と心より労い申し上げます。と、同時に心配になるのは行事開催に際し、一部の役員さんの負担が大きすぎるのではないかと云うことなのです。仕事を皆でどう分かち合うか、話し合っただ度の担当者を決めて行うことにモチャレンジしましょう！ また、役員にはならないものの、元気な会員様には役員へのお手伝いを積極的をお願いしたいと思っています。



自分たちのために
みんなで
力を合わせましょう

名古屋大学医学部附属病院の丸山彰一院長に面談

2025 年 5 月 1 日 (木) 10 時、名古屋大学医学部附属病院の丸山彰一院長を訪問し、総合病院をとりまく医療費等の環境変化について意見交換しました。

医療制度を守るにはやはり患者の声が大切であると愛腎協の役割の重要性を指摘して頂きました。



▲名古屋大学医学部附属病院丸山彰一病院長 (左) と安田会長

偕行会・川原弘久会長並びに山田哲也理事長と懇談

2025 年 5 月 1 日 14 時、医療法人偕行会の川原弘久会長と山田哲也理事長を表敬訪問し、透析患者の高齢化に伴う送迎問題等について意見交換を行ないました。

昨今の厳しい医療費削減化に対する危機感から、新たに透析難民防止対策委員会を設け、情報収集と分析を行なっていくこととなりました。

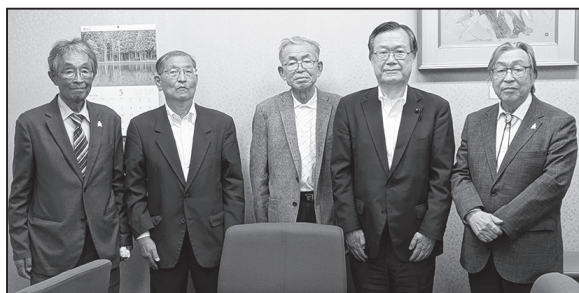


▲医療法人偕行会の川原弘久会長 (中央) と山田哲也理事長 (中央左)

公明党愛知県議員団 木藤俊郎団長と面談

2025 年 5 月 15 日 (木) 13 時から、愛知県議員会館に公明党愛知議員団の木藤俊郎団長 (写真右から二人目) を訪問し、愛腎協役員と公明党本部役員との情報交換会開催をお願いいたしました。

愛知県下の透析病院では患者の高齢化が進み、送迎バスを利用する患者が全体の 40% を超え、今後依存度は益々拡大するでしょう。そうした中、少なくとも送迎バスの燃料助成、各市町村での障害者タクシー券助成に際してのガソリン補助券としての利用可能化についての検討と支援について、国・県・各市町村での協力をお願いしました。



▲公明党愛知県議員会の木藤俊郎団長 (右から 2 人目) と記念撮影

自由民主党愛知県議員団 島倉 誠団長と面談

2025年5月15日(木)14時30分から、愛知県議員会館に自由民主党愛知県議員団の島倉 誠団長(写真中央)を訪問しました。2025年度の愛知県への陳情予定内容について資料の提供並びに説明を行なう中、国や愛知県及び市町村による医療助成制度の継続、高齢透析患者の増加に伴う送迎燃料負担の軽減策について検討と支援をお願いいたしました。

※今後、可能な限り立憲民主党・国民民主党・共産党・減税日本の各党にも働きかけを行なっていく予定です。



▲自由民主党愛知県議員団の島倉 誠団長と記念撮影

2024年度愛腎協名古屋本部総会を開く

2025年5月4日(日)10時から正午まで、名古屋都市センター14階会議室で「2024年度愛腎協名古屋本部総会」が開催されました。下前君夫本部長挨拶に続いて来賓として愛腎



▲名古屋本部総会の様子

下前君夫名古屋本部長▶

協の安田明義会長が挨拶し、さっそく議事に移り2024年度活動報告、同・収支決算報告、2025年度の活動予定について審議され、2025年度予算、同・役員についても可決了承されました。

2025年 NPO 法人名古屋市腎友会第23回総会 & 勉強会を開く

2025年5月18日(日)10時～正午、名古屋都市センター14階会議室で「NPO 法人名古屋市腎友会 第23回総会 & 勉強会」が開催されました。来賓として名古屋市障害福祉部障害企画課の新見貴久課長、橋本ひろき名古屋市議員、医療法人偕行会グループの川原弘久会長、愛腎協の安田明義会長が出席する中、定刻に黙祷の後、鈴木則子腎友会会長が挨拶して始まりました。来賓の川原会長の挨拶の中で、透析施設経営の厳しい現状について触れられ、国の対応によっては今後「透析難民」の発生もあり得る時代となる等、厳しい現実も披歴され愛腎協として緊張する場面もあり、対応の必要性を強く感じました。総会後、勉強会では「リンの管理方法～食事・薬・あと一つは?～」のテーマで偕行会城西病院腎臓内科の菱田 学医師による講演が行なわれ、大変有意義な勉強会となりました。



▲来賓挨拶を行う川原会長



▲勉強会の様子

こうした勉強会には、会員の皆さんは、ご自身の為にもっと参加してほしいと思いました。

フィラピー療法開発メーカー(台湾)の李其然社長が来局

遠赤外線を応用したシャントケアとフットケアに役立つ「フィラピー療法」の開発機器メーカーの李 其然社長が5月19日(月)の午後、愛腎協事務局に来局されました。フィラピー療法は、シャントの穿刺痛、血流量増加や創傷治癒促進を目的としたフットケアに遠赤外光線を利用した安全かつ有益な治療方法です。家庭用機器も扱っています。愛腎協にお問い合わせください。



▲右からフィラピーメディカルジャパンの李 其然社長、愛腎協の下前君夫副会長、フィラピーメディカルジャパンの石松一氏

活動予定

- ◎6月1日(日) 尾張本部代議員総会(10時～12時 江南市布袋ふれあい会館)
- ◎6月1日(日) 第1回西三河本部会議(9時30分～11時30分 安城市総合福祉センター)
- ◎6月2日(月) 大村ひであき政経セミナー(18時～20時 名古屋観光ホテル)
- ◎6月8日(日) 第1回知多支部会議(13時～15時 知多市立中央公民館)
- ◎6月14日(土) 令和7年度愛難連通常総会(10時～12時 愛難連事務所前 & Zoom)
- ◎6月15日(日) 第1回広報委員会(10時～12時 名古屋都市センター14階第5会議室)
- ◎6月21日(土)・22日(日) 全腎協第12回定時社員総会(東京・アワーズイン阪急)
- ◎6月29日(日) 愛腎協第11回社員(代議員)総会(13時30分～16時 名古屋都市センター14階 特別会議室)